

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	秘書広報課担当課長 春日 和美	
経企-10 秘書事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	秘書広報課
総合計画上の位置付け		分野	行財政運営	施策の方針
			行財政運営	

1 事業の目的

対象	理事者等
意図	理事者の日々の活動をサポートするため。
効果	理事者の日程管理及び交際を円滑に進める。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・理事者の日程管理及びその交際に係る管理業務を行った。
-----------------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人口等の	人口	177,464人	177,243人		人口	176,869人	
	世帯数	80,368世帯	80,676世帯	世帯数	80,928世帯			
運営資源状況	事業の対象者数			事業の対象者数				
	決算値(千円)	7,071	7,951	当初予算(千円)	10,876			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他	1			
	一般財源	7,071	7,951	一般財源	10,875			
事業経費	人員配置数	3.0	3.0	人員配置数	3.0			
	人件費(千円)	22,744	23,085	人件費(千円)	23,570			
	総事業費(千円)	29,815	31,036	総事業費(千円)	34,446			
	市民1人当りの経費(円)	168	175	市民1人当りの経費(円)	195			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	理事者の日々の活動をサポートするに当たり、海外からの賓客も増えている現状を鑑みると、現在の予算規模は適正であると判断し、現状維持とした。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	理事者の日程管理及び交際についてより円滑に進め、市政に資するよう努めていく。
-------------------	--

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	海外からの賓客が増加していることから、贈呈用の記念品の取扱いについて検討を要した。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	贈呈用の記念品として、専用のバッチを新たに作成した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	市長交際費の状況(上段:H28当初、下段:H26決算、単位:円)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	900,000	3,715,900	3,000,000	500,000	2,000,000	500,000	0	400,000	
	365,204	1,987,734	2,534,329	136,960	1,174,329	388,680	0	976,380	
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	平成28年度予算で比較すると、県内19市では、多い方から13番目(少ない方から7番目)であり、人口では多い方から11番目(少ない方から9番目)で、人口規模との比較では、適正な範囲である。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---